

# 月刊 GS グラフィックサービス

No.856  
2023  
03

## ■ 巻頭言

第65回 ジャグラ文化典高知大会  
新たなジャグラが高知から動き出す！  
——高知大会運営委員長 山中克彦

## ■ 巻頭企画

モンゴル印刷産業協会が来日  
情報交流会で両国の印刷事情を学ぶ

## ■ 特別企画

“創注”をテーマにpage2023開催

## ■ 連載

業態進化のすすめ②  
QRコードを用いたピッキング検品システム

## ■ NEWSとお知らせ

ジャグラ作品展 締切迫る！



# GS No.856 2023 03 CONTENTS

## ■ 巻頭言

- 1 **第65回 ジャグラ文化典高知大会**  
新たなジャグラが高知から動き出す！  
高知大会運営委員長(徳島/グランド印刷(株)) 山中克彦

## ■ 巻頭企画

- 2 **モンゴル印刷産業協会が来日**  
情報交流会で両国の印刷事情を学ぶ

## ■ 特別企画

- 6 **“創注”をテーマにpage2023開催**  
JAGAT主催 3日間で1万7070名が来場
- 12 **東日本大震災から12年 防災意識を高めよう!**
- 13 **IPAが情報セキュリティ10大脅威2023を公表**

## ■ 連載

- 26 **業態進化のすすめ②**  
～新技術を取り込み強い会社になろう～  
QRコードを用いたピッキング検品システム  
大阪・尼崎印刷(株)さんの事例

# 月刊 グラフィックサービス

発行 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

電子版無料公開中!  
スマホでも本誌が読めます  
公式HPで本誌PDF版を公開中!  
バックナンバー閲覧もここから



<https://www.jagra.or.jp/>

「ジャグラBB」もご覧ください  
経営・教育番組を多数配信中!  
ジャグラBB [jagrabb.net](http://jagrabb.net)

## ■ NEWSとお知らせ

- 9 **ジャグラBBホットニュース**
- 10 **ジャグラDTPスクールのご案内**
- 14 **文化典 高知大会のご案内**  
同封の申込書でお早めにお申し込みください
- 19 **JFPIレポート・ダイジェスト版**
- 20 **1.6 第6回 理事会を開催**
- 21 **優良従業員表彰の申請受付中**
- 22 **ジャグラ作品展 締切迫る!**  
目指せ大臣賞! 3月末日必着です
- 23 **業界の動き**  
宮城県支部・東グラで新年会開催  
東グラ有志が組合まつりに出展  
大分県支部がセミナー開催

15 雑学コラム 29 事務局日誌と今後の予定

- 8 富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)
- 11 東京リスマチック(株)
- 16 (株)小森コーポレーション
- 17 ホリゾン・ジャパン(株)
- 18 (株)ショーワ
- 表4 リョービ MHI グラフィックテクノロジー(株)

# 第65回 ジャグラ文化典高知大会 新たなジャグラが高知から動き出す!



高知大会運営委員長(徳島/グランド印刷(株)) 山中克彦

6月9～11日に高知県支部主宰で第58回定時総会・第65回ジャグラ文化典が開催されます。2020年の高知大会が新型コロナ感染拡大のため急遽中止になり、会員の皆様に残念なお知らせをして3年が経ちました。

2021年の秋に本部より再度、高知県支部に開催要請があり、前回楽しみにしておられた全国の会員にぜひ高知へ来ていただこう、とお受けすることとなりました。同年11月に高知大会実行委員会を立ち上げ、坂本実行委員長を中心に一同が再び準備を進めています。

今回のテーマは、「揺れる!沸き立つ!ジャグラグラ〜」です。アフターコロナを迎え厳しい環境に

置かれている印刷業界で、ジャグラの団体としての役割や、個々の会員企業が今後どうしていけば良いのか、といったテーマについて問題提起し、揺さぶって熱く語り合い、未来にむかう力が沸き立つような大会にすることがスローガンの趣旨になります。頭がグラグラ〜になるくらい真剣に考え、同時に業界を盛り上げることができるような大会を目指します。

高知県の魅力を堪能していただくため、6月9日にはゴルフ大会にグルメツアー、高知県のキラリと光る印刷会社見学ツアー、そしてアドビの勉強会とたくさんの企画を準備しています。

10日には、ジャグラと印刷の未来について熱く本音で語り合う参加型ディスカッションを行います。大懇親会では、「よさこい踊り」とアトラクションを楽しみながら、土佐の絶品料理と地酒を堪能していただきます。

11日には、高知県の自然「山・川・海」を楽しむ日帰りツアーと1泊2日の土佐満喫ツアーを企画しました。

最後に、高知大会実行委員会のメンバーは頭をグラグラ〜させながら準備しております。全国の会員の皆様が高知に来て良かったと思える大会にしますので、是非ご参加をよろしくお願いいたします。

▼会場となるホテル三翠園



本誌へのご意見・ご要望・記事提供は下記宛お寄せください



Eメール [edit@jagra.or.jp](mailto:edit@jagra.or.jp) 電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006

お手紙 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001

(一社)日本グラフィックサービス工業会 宛

# モンゴル印刷産業協会が来日

2023.2.1-2.2

情報交流会で  
両国の印刷事情を学ぶ  
次世代人材の育成に共通課題



モンゴル高原を見下ろす  
モンゴルの英雄チンギス・ハーンの騎馬像

## ▼ 2.1 に開催された歓迎パーティーの様



歓迎の挨拶を述べるジャグラ岡本会長



モンゴル印刷産業協会のアルタントヤ会長



乾杯のご発声はホリゾン・ジャパンの宮崎進社長



歓談する皆さん 同じ印刷人同士なら言葉の壁も問題ありません



モンゴル土産を頂戴して笑顔の岡本会長

去る2月1日、2日の2日間、ジャグラが受け入れ機関となって、モンゴル印刷産業協会（アルタントヤ会長：S.Altantuya）の皆様をお迎えし、情報交流会や企業見学、懇親会を実施しました。

×

### 同協会とジャグラとの関係

モンゴル印刷産業協会とジャグラの関係は、2009年にまでさかのぼります。当時ジャグラ会長を務めていた(株)大廣社の山田廣司社長が、(株)桜井グラフィックシステムズ、富士機材サービス(株)の3社で2009年6月20日から24日まで、モンゴル印刷業界視察ツアーを実施しました。その時のご縁を得て、同年10月6日から10日まで、東京ビッグサイトで開催されたJGAS2009で来日したモンゴル印刷産業協会の一行をジャグラ本部役員、事務局がお出迎えし、9日に歓迎会をお台場で開いて親交を深めました。

その後、2011年3月11日に発生した東日本大震災では、モンゴル印刷産業協会からジャグラに義援金が贈られ、ジャグラからは被災状況の報告と共に返礼品を贈っています。直近では、2020年3月にアルタントヤ会長がジャグラを表敬訪問しています。

そして今回、page2023に合わせてモンゴル印刷産業協会一行を迎えることとなりました。当初は昨年のIGAS2022に合わせて来日するため、招へい状の依頼がありましたが、会期一か月前ということで対応が難しく、代案としてpage展に合わせた来日を提案したところ依頼があり、ジャグラ本部としてビザ発給から宿泊の手配等を準備してきました。

### 賛助会員、コンパクトDXパートナー企業と交流

2月1日のモンゴル印刷産業協会歓迎会はジャグラ賛助会員の皆様にお声がけし、日本側20名（うち12名が賛助会員、パートナー企業様）、モンゴル印刷産業協会一行21名が参加しました。

冒頭、ジャグラ・岡本会長が「IGASに合わせて来日したいというご連絡をいただいたのが10月のことでした。一か月前ということで準備が間に合わず、page展での来日をご提案し、やっと本日お会いすることができました。ジャグラは会長、専務、そして東京の会長も昨年6月に就任したばかりで、色々ご不便があるかと思いますが、ご容赦ください。今日はメーカー、ベンダーの皆様とも交流していただきたいと思

い、場を設営させていただきました。フレッシュなメンバーと、フレッシュな食事を楽しんでいただければと思います」と歓迎し、モンゴル印刷産業協会を代表してアルタントヤ会長が「長年続いてきた日本とモンゴル印刷業界の関係に新しいページが追加されました。モンゴルでは2005年に4つの業界団体が一つになり、今のモンゴル印刷産業協会が立ち上がりました。その中で、長年続く中小以上の印刷会社は50社ほどになります。近年、私たちの国では印刷機の需要が高まっています。プリプレスからプレス、そしてポストプレスまで幅広く日本の機械が活用されています。これから印刷関連機器の貿易を盛り上げていくため、あらゆる面で交流できればと思います」と謝意を述べました。

参加の賛助会員、パートナー企業をご紹介した後、ホリゾン・ジャパンの宮崎進社長が「先週スマート工場EXPOという展示会が東京ビッグサイトで開催されました。そこには大手企業が多数出展し、来場者も多く、非常に盛り上がっていました。顧客の課題解決策がそこにたくさんあったからだと思います。それに比べてpage会場は展示規模も人も少なかったです。page展をもっと盛り上げてたくさん人が来るイベントにしたいと思っています。そのためにもメーカーの垣根、国の垣根を越えて、皆さんと印刷業界をさらに盛り上げ、もっと人が集まる産業にしていきたい」と述べ、モンゴル語で乾杯の発声をして歓談に入りました。

### JPA・花井理事長が日本の印刷業を語る

翌日午前中は、東京・森下にある会員企業のイナミツ印刷様とサンワ様を見学。モンゴル印刷産業協会から日本の印刷工場に高い関心が示されました。

午後にはサンシャインシティコンベンションセンター文化会館のセミナールームで、モンゴル印刷産業協会、日本プリンティングアカデミー（JPA）、ジャグラの3団体合同の情報交流会を開催しました。

開会挨拶で岡本会長が「本日はJPAとモンゴル印刷産業協会、ジャグラとの意見交換の場を設営させていただいた。しっかり意見交換したい」と述べ、引き続き、アルタントヤ会長が「コロナ禍で印刷業界の成長の速度が減速しました。しかし、徐々に回復傾向にあります。これから皆さんと色々な事業を盛り立てていきたいと思っています。今日のカンファレンスを単な



イナミツ印刷さんを工場見学

▼ 2.2 に開催された情報交流会の様

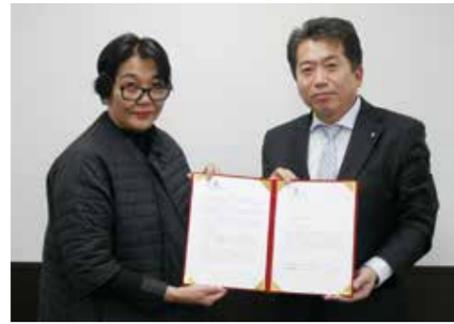
▼ 2.2 に開催された懇親会の様



池袋サンシャインシティの催事場にて開催



JPA 花井理事長の講義は好評でした



モンゴル側からの意向表明書を受け取る岡本会長



懇親会で親交を深める日蒙印刷人の皆さん (於 サンシャインシティ 59 階レストラン「天空の庭」)



友好の印としてジャグラから記念品を贈呈



全員で記念撮影

る情報交換にするのではなく、モンゴル側からいくつか具体的なご提案もあります。色々な事業の面で意見交換していければと思います」と開会に先立ち、情報交流会への期待を寄せました。

交流会では、日本の印刷業界の動向について、JPAの花井秀勝理事長が説明。大量消費大量生産から、マーケティング視点を取り入れた高付加価値印刷や、印刷周辺のシステム提案で印刷+αのビジネスが増えていることを強調されました。花井理事長は実際の印刷物も見せながら、モンゴル一行に日本の印刷技術の高さを披露しました。

蒙印刷業界でパッケージが成長路線

引き続き、モンゴル印刷業界の動向について、アルタントヤ会長から説明がありました。

モンゴル印刷業界の市場は、オフセット印刷が54%、パッケージ(ラベル含む)が22%、サイン・広告が15%、Webサービス5%、POD3%、新聞1%の構成になっています。

パッケージ印刷の市場が成長路線である一方、新聞の需要が減少しています。日本円ベースで換算すると、書籍印刷が46億円、パッケージが15億円、PODが5.7億円、サイン・広告が11億円規模となっています。モンゴル全体でオフセット印刷業者は約200社で、サ

イン・広告が70社(中小含む)、パッケージが20社、PODの機能を有する会社が50社、新聞印刷会社が3社だといっています。

モンゴルの印刷業界の特徴としては、加工などの後加工技術、製品は100%海外頼りで、特にドイツの製品が4割を占めます。その次に日本製品で、残り3割超は中国などの製品が導入されています。資材も100%輸入で、材料の75%が中国、ドイツが12%、韓国8%で残りがその他の国からの輸入に頼っています。

市場的にはコロナで一旦落ち込んだものの、少しずつ回復傾向にあり、モンゴル印刷産業協会の大手7社はISO基準の印刷工場を運営しています。

PODの事例としては、コニカミノルタの代理店でビズハブという会社があり、近年国内の売上を伸ばしているそうです。その要因としては、オンデマンドの出版業務やネット印刷がスタートしたことが挙げられます。

一方で、労働力不足が大きな課題となっています。印刷オペレーターやデザイナーが圧倒的に不足しており、印刷技術の訓練施設そのものも手薄となって人材不足に陥っています。以前は印刷専門の私立学校が3、4校あったそうですが、卒業生のスキルが雇用側の印刷会社のニーズと合致しないため、就職のインセンティブが得られず、徐々に入学者が減少しています。2002年に国立科学技術大学で印刷の有資格者を教育

する部門が設立されました。当時は印刷専攻で1年に50名超が学び、若者であふれかえっていたと言います。私立学校に比べて専門性が高く、ニーズに合致していたためだと思われます。そんな科学技術大学の印刷専攻者数も今では年間6、7名にまで減少しており、印刷の仕事そのものに魅力を感じてもらおう仕組みづくりを始めています。特に教師の不足も目立ってきており、若者の学ぶ意欲が減退しています。

現在、モンゴル印刷産業協会ではロシアで印刷を訓練して戻ってくる若者が年2、3名います。政府一丸となった取り組みで、若者の育成は協会の役割となっています。政府は若者を育成する協会を支援するという図式になります。

今後の方針としては、政府の力を借りて、改めて印刷のアカデミーを設立し、教育者を育成したいとのことです。

モンゴルから3つの要請

モンゴル印刷業界の動向を説明した後、アルタントヤ会長から岡本会長に日本の印刷業界に対する3つの要望を記載した意向表明書が手渡されました。ジャグラとしては検討するとの回答に留め、今後正副会長で協議してまいります。

以下、原文をご紹介します。

×

1. 人材育成の促進

モンゴルの印刷業界における技術者養成学校は1校のみであり、近年卒業生数が激減し(年間5~8名)、専門の有資格者が不足しています。弊協会の提案としては、以下の方法で、技術者エンジニア、印刷機械エンジニア、電子エンジニア、印刷機械オペレーター、デザイナーへの1~4年間にわたる段階的な協同育成

プログラム実施にご協力をお願い申し上げます。  
 ◎日本でのモンゴル人従業員の研修及びインターンシップを実施する。  
 ◎日本側から、弊協会へ短・長期間による技術者派遣を行う。弊協会はそれに関わる宿泊費、食事代、トレーナーの航空券代、旅行の手配を行い全面的に支援する。  
 ◎御協会が発展途上国向けに実施する印刷産業支援プロジェクト及びエキスパートによるセミナー、研修会をモンゴルで開催する。

2. マネジメント

モンゴルの印刷企業の各管理部門での特別トレーニングプログラムの開催。マネジメント項目は：  
 ◎日本型マネジメント(5s、改善方式)  
 ◎人事マネジメント  
 ◎企業資源計画及び財務管理マネジメント  
 ◎生産管理  
 ◎内部コンプライアンス

3. トレーニングアカデミーの設立

現在モンゴル印刷産業協会はモンゴルで専門的な有資格者やオペレーターを育成・訓練するための印刷機器を備えたアカデミーの設立を進めており、このプロジェクトに必要な訓練機器の寄付及び援助することが可能かについてご検討いただきたいと思います。

モンゴル印刷産業協会は、モンゴル政府文部省と専門家協会及び評議会を通じて密接に連携しております。そして日本の印刷技術メーカーの製品を宣伝し、それに対しモンゴルの印刷企業を日本のメーカーと統一的に結びつけるために必要な事業を行い、共同していくことをこちらの意向表明書をもって宣言いたします。



# “創注”をテーマに page2023開催 2023.2.1-2.3 JAGAT主催の印刷展 3日間で1万7070名が来場

コニカミノルタのブースで自社の事例をプレゼンするジャグラ岡本会長



富士フィルムブース



ホリゾンブース



リコーブース

公益社団法人日本印刷技術協会（塚田司郎会長、JAGAT）が主催する印刷・メディアビジネスの総合イベント「page2023」が2月1日から3日まで、東京・池袋サンシャインシティコンベンションセンターをメイン会場に開催されました。

×

## 新たな仕事のヒントを模索する印刷業界

今回は、「創注」をテーマに、1月31日から2月10日まで、展示会の前後で基調講演、カンファレンス、セミナーを開催するなど、これまでない設えで運営されました。

101社、402小間が出展した展示会場には3日間で1万7070名が来場。コロナ禍の影響が強かった前年に比べ、7500名超増えましたが、IGAS直後という影響もあってかコロナ前に比べて出展者数、来場者数ともに減少しています。

2月1日の開会式で主催者を代表してJAGATの塚田会長が、「昨年是一年間で紙の価格が40%位上がり、秋にはエネルギーコストが上昇したため、年明けの新年会の空気が少し重苦しかった。しかし、コロナ禍の3年間を振り返ると、初年度はどこの会社も売上が2、3割減だったが、2年目、3年目は少しずつ数字を戻してきた会社もある。回復してきた会社は環境の変化に事業を転換し、あるいは経営

資源を投資してきた結果だと思う。そうした決断を私自身もリスペクトしている。何かの記事でこの国に足りないのはリーダーシップだと指摘されていた。昨年亡くなった京セラの稲森和夫氏は、リーダーに必要なのは楽観視だと言っていた。単に何とかかなという意味ではなく、自分が思うことは絶対できる、実現できると信じていることだと書籍の中で語っていた。今の時代にリーダーにはそうしたマインドセットが求められている。今回のpage展のテーマは、創注ということで来場される方の多くは新たな仕事を見出すため、ヒントを得ようとされている。昨年以上に多くの方の来場を期待したい」と挨拶し、来賓祝辞に続いてテープカットを行い開会しました。

## 出展各社で生産最適化、創注のヒントを提供

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズは、「Start SMART STYLE～スマートな印刷、始めよう」をテーマに、身近な課題から「最適な生産環境」の実現に取り組む実践的なアプローチを、具体的な事例やサンプルを交えて提案しました。IGASでは最新技術を前面に打ち出しましたが、page展ではソフト面に着目。最適な生産環境構築に必要な各社の現状把握について、オフセット印刷とデジタル印刷の「最適な運用ポリシー」を探る富士フィルム独自の「ジョブ分析」を紹介しました。各社各様の最適化に対応するため、ジョブ設計や面付けをAIで自動化し、製造コストの最適化を実現するジョブプランニング&面付ソフトウェアの「tilia Phoenix」を活用した受注から工務、製版・設計の各部門のアクションを自動化する流れを提案。さらに出力側の安定性を確保するプロダクションプリンター「Revoria Press PC1120」の堅牢性、安定性を強調しました。

ホリゾン・ジャパンは、IGAS2022で好評を博したUKIYO-E-DYNAMIC デザインラッピングアートが施されたロボット投入無線綴じシステムを参考出展。同システムは、学校法人瓜生山学園京都芸術大学の社会実装プロジェクトの一環として、無線綴じ製本機「iCE BINDER BQ-500」と、三方断裁機「iCE TRIMMER HT-300」の筐体に浮世絵の富嶽三十六景と、当時三美人をモチーフとしたデザインラッピングを行っています。このほかに、スマートファクトリーを実現する次世代ワークフローシステム「iCE Link」、理想科学工業のプリンター「VALEZUS T2200」、協調ロボット「OMRON TM シリーズ」、無線綴じ機「BQ-270V」、三方断裁機「HT-300」、断裁機用スタックコンベヤ「DV-HT300」をつないだロボット

投入無線綴じシステム、ロータリーダイカットシステム、ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システムなどを出展しました。

リコージャパンは「INKJET WORLD!」をテーマに出展。IGASで展開した印刷会社の課題解決を目指す「RICOH BUSINESS BOOSTER」のコンセプトに掲げる、「仕事を創る」「仕事を回す」「仕事が見える」の3つの視点から、「仕事を創る」にフォーカスした構成で、新型ラテックスプリンター「RICOH Pro L5130e」やガジェットプリンター「RICOH Ri 2000」を展示。ブース内では、ラテックスプリンターで出力した壁紙を施工するためのポイントを紹介し、来場者の注目を集めました。

「紙とデジタルの共創—印刷ビジネス DX で経営課題の解決—」をテーマに出展したコニカミノルタジャパンは、印刷業界向けMA（マーケティングオートメーション）ツール「Printバル」、印刷通販サイト作成ツール「in2site」、高速デジタル印刷機「AccurioPress C14000」、デザイン評価サービス「EX感性」などを紹介しました。また、SDGsの観点から企業の環境対応に関心が集まる中、CO<sub>2</sub>実質ゼロのデジタル印刷機を納入し、印刷会社のSDGs活動を支援する「AccurioPress カーボンオフセットサービス」を提案しました。1日、2日の両日には岡本会長が「印刷×デジタルマーケティングを融合したクイックスに話を聞いてみた」をテーマに、クイックスで採用しているPrintバルとデジタルマーケティングの在り方についてミニセミナーをブース内で実施し、両日ともに多くの来場者が聴講しました。「EX感性」はモリサワブースでも紹介され、フォントも含めた感性デザインの可能性を訴求しました。

## 来年は2月14日から16日に開催

展示会場を振り返ると、細かなソフト系会社が集まる2階でSATORI やクラウドサーカスといったMAツールを提案する会社の出展が目立っていました。また、自動化に欠かせない検品システムに関しても画像やデータ照合といった複合的な検査が可能なのがよいよ実用段階で見られました。出展の傾向としては、主要メーカーの規模縮小、印刷会社の出展が減少しており、全体的な賑わいを醸し出せていませんでした。しかし、IGASで先端の技術を肌身に感じ、pageではバックヤードで稼働する自動化のソフト、新たな仕事を創り出すためのサービスを全体的に見ることができたイベントでした。

次回のpage2024は2024年2月14日から16日の3日間の開催を予定しています。

ZXで、工程が変わる。働き方が変わる。  
無処理CTPは、いま、新たなステージへ。

FUJIFILM  
**SUPERIA**  
**ZX**

より鮮明に、より早く、より強く。

定評ある有処理プレート「XP-F」と  
同等の使いやすさと信頼性を、ついに無処理プレートで実現。  
これまでの無処理化の次元を超える工程変革を実現し、  
現場にも、経営者にも確かなメリットを提供する

次世代完全無処理プレート

**SUPERIA ZX、誕生。**



SUPERIA ZX | Q |

富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

**HOTNEWS**  
2023年3月号

ジャグラが運営する、印刷業関連のセミナー、情報動画配信サイトです。2006年の開局以来、印刷業の情報収集、人材教育ツールとして多数の印刷会社に活用されています。

**JagraBBで豊かな時間を**

広報委員会が選ぶ

**おすすめ番組ラインナップ!!**

▶最新情報はWEBをチェック



【BTube】  
にゃんこにゃんこにゃんこ  
(和歌山県支部  
(株)エヌ・ケイ・ステーション 様)

カテゴリー ▶ BBネットワーク ▶ B Tube



【業態進化委員会】  
尼崎印刷のDX事例紹介  
「封入検品システム」

カテゴリー ▶ ニュース ▶ ジャグラ情報



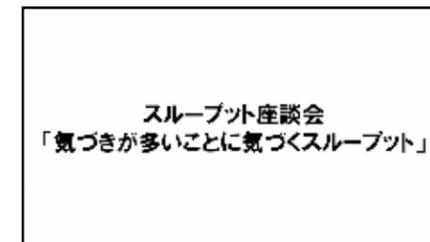
【BTube】  
BUN-SHIN FACTORY  
オンライン工場見学  
(東京都:文伸様 投稿作品)

カテゴリー ▶ BBネットワーク ▶ B Tube



SPACE-21  
歴代幹事シンポジウム【第3部】  
パネリスト:  
三宮健司・東海林正豊・瀬尾淳

カテゴリー ▶ ニュース ▶ ジャグラ情報



スループット座談会  
【MIS研究委員会】

カテゴリー ▶ ニュース ▶ ジャグラ情報



マンガで分かる  
「スループット調査票」  
【MIS研究委員会】

カテゴリー ▶ ニュース ▶ ジャグラ情報



ジャグラコンパクトDX  
中間報告  
(2022.11.11ジャグラ全国協議会より)

カテゴリー ▶ ニュース ▶ ジャグラ情報



SPACE-21  
歴代幹事シンポジウム【第2部】  
パネリスト:  
赤井大祐・池邊寛・鈴木真吾

カテゴリー ▶ ニュース ▶ ジャグラ情報



SPACE-21  
歴代幹事シンポジウム【第1部】  
パネリスト:  
熊谷晴樹・倉沢弘道

カテゴリー ▶ ニュース ▶ ジャグラ情報

# JaGraスクール開講日カレンダー

日程	カテゴリ	講座名	難易度	ジャグラ会員受講料
03月14日(火)	DTP	Illustrator実践講座～作図・描画編	応用	17,600円(通常20,900円)
03月16日(木)	Video	Premiere Proステップアップ講座	応用	29,700円(通常33,000円)
03月22日(水)	Video	After Effectsベーシックトレーニング	基本	30,800円(通常34,100円)
03月23日(木)	DTP	Illustrator実践講座～文字組み・レイアウト	応用	17,600円(通常20,900円)
03月24日(金)	DTP	Lightroomベーシックトレーニング	基本	18,700円(通常22,000円)
03月28日(火)	DTP	Photoshop実務必須テクニック(2日間)	応用	35,200円(通常41,800円)
03月29日(水)				
04月13日(木)	DTP	Photoshopベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
04月14日(金)	DTP	InDesignベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
04月18日(火)	DTP	Illustrator実務必須テクニック	基本	17,600円(通常20,900円)
04月19日(水)	Video	ゼロから学ぶ映像制作実習講座	基本	18,700円(通常22,000円)
04月21日(金)	DTP	Acrobatベーシックトレーニング	基本	14,850円(通常16,500円)
04月25日(火)	DTP	InDesign実務必須テクニック	応用	35,200円(通常41,800円)
04月26日(水)				
05月09日(火)	DTP	DTP入門	基本	17,600円(通常20,900円)
05月10日(水)	DTP	Illustratorベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
05月11日(木)	DTP	Photoshop実務必須テクニック	応用	35,200円(通常41,800円)
05月12日(金)				
05月16日(火)	Video	Premiere Proベーシックトレーニング	基本	29,700円(通常33,000円)
05月17日(水)	Web	Canva入門バナー作成編	基本	9,350円(通常11,000円)
05月24日(水)	Web	Canva応用チラシ作成編	応用	9,350円(通常11,000円)
05月25日(木)	Video	Premiere Proステップアップ講座	応用	29,700円(通常33,000円)
05月26日(金)	DTP	InDesignベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
05月30日(火)	Web	HTML+CSS入門	基本	17,600円(通常20,900円)

スクール  
ウェブサイトの  
ご案内

JaGraスクールのウェブサイトでは、カリキュラム詳細、講座受講前のスキルチェック、担当講師からのメッセージやテキストのサンプルPDF、授業の様子を撮影した動画など、詳しい情報を掲載しています。ぜひご確認ください！  
講座受講のお申し込みも、JaGraスクールのウェブサイトですべて承ります。

URL <https://www.jagra.or.jp/school/>



# TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。

東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月～金) 9:00～17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic  
<http://www.lithmatic.net>

# 東日本大震災から12年 防災意識を高めよう！

## 防火・防災のポイント

2011年3月11日に発生した東日本大震災から12年が経過しました。復興という声をあまり聞かなくなりましたが、『国土交通省白書 2022』でも指摘される通り、いまだに不自由な生活を強いられている被災者も多く、特に福島県では人口減少、高齢化が進行するとともに、今なお多くの方が避難生活を余儀なくされるなど、道半ばです。こうした状況を踏まえて、国土交通省は2021年3月に閣議決定された「第2期復興・創生期間」以降における東日本大震災からの復興の基本方針に基づき、被災地の多様なニーズに対応しながら復興の完遂に向けてインフラ整備などの取り組みを進めています。

直近では2月6日にトルコでマグニチュード7.8の地震が発生し、多くの方が被災されています。また、気候変動による自然災害リスクは年々高まっています。こうした現状を自分事として捉えて、改めて災害等に対する備えを見直していただければと思います。

本稿は防災と災害時に発生しやすい火災について、防火・防災管理の観点からまとめたものです。

×

◎各社に必要な「防火管理」とは、火災の発生を防止し、万が一火災が発生した時に被害を最小限にとどめるため、必要な対策を確立し、実践することを言います。スプリンクラーや消火器など防災設備が整っていると、火災発生時、自動的に防ぐように思われますが、それらの設備の稼働方法を理解していなければ、いざという時に役に立たないということが起きかねません。たとえ防火管理が義務付けられていない事業者であっても、社員や家族、近隣の人たちを守るために防火・防災のポイントは心にとどめておく必要があります。

◎火災時に発生する様々なガスの中で一番危険なものは一酸化炭素です。大気中の濃度が0.16から0.3%くらいになると1時間から1時間半で呼吸が微弱になり、心機能や血圧が低下し、さらに濃度が高まると呼吸障害等で死亡する恐れがあります。火災による死亡は焼死よりも一酸化炭素中毒によるものが多と言われるほどです。燃えると有害な物質を発生するものを社内で点検して有事にもできるだけ安全な状態にしておくことで生存率は高まります。火器を使用する設備等は可燃物から一定の距離を確保し、整理・清掃に努めましょう。

◎火災に限らず、災害時を想定した自主点検の一番のポイントは避難経路の確認、確保です。人が通れるという理由で通路や避難施設に物を置いていると思われ障害になります。災害ではありませんが、一昔前に新宿のビルで起きた火災では、避難通路に店の備品を置いており、そこに火がつけられたた

め、誰も逃げられずに多くの方が亡くなりました。普段から避難経路等の状況を見ながら、安全なルートを確認しておく必要があります。

◎防火・防災管理が義務付けられている事業所では、半年に一回、防火・防災機器の点検、年1回の総合的な点検とその報告が義務となっています。災害時に使えないということがないようにしましょう。

◎災害発生時だけでなく、火災の危険は停電の復旧時にも潜んでいます。通電火災と呼ばれるもので、停電から復旧した際に火災が発生する恐れがあります。避難時にプレーカーを落とすなどなどの措置も日頃から心がけていないと意外とできません。

◎火災を発見した際、消火器等で消火活動を行うことは大切ですが、必ず避難路を確保した上で行き、初期消火は天井に火が移るまでを目安とし、天井に火が移った時点で避難を優先しなければなりません。

◎1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災では、神戸市で同時に多数の火災が発生し、街区火災となりました。さらに地震で多くの家が倒壊し、その下敷きになって亡くなった方もいます。震災後はライフラインの復旧が遅れ、防災のあり方が大きく見直されるきっかけになりました。

◎2004年10月23日に発生した新潟県中越地震では、新幹線の脱線事故やがけ崩れなどが起き、自家用車で避難生活をしていた方によるエコノミークラス症候群が原因と思われる死亡が確認されました。

◎地震火災は、建物の倒壊や複数か所での同時多発的な火災が発生し、連絡網も混乱するため、消火活動や救助活動が難しく被害が広がりやすいのが特徴です。小さなことですが社内で家具転倒等の危険がないか、東日本大震災以降、かなり気を付けているかと思いますが、改めて見直すことをお勧めします。

【参考】(公財)東京防災救急協会「防火・防災管理の知識」

# 情報セキュリティ10大脅威2023を公表

## 組織向け脅威で「犯罪のビジネス化」がランクイン

### IPA(独立行政法人情報処理推進機構)

独立行政法人情報処理推進機構（IPA、富田達夫理事長）は1月末に、情報セキュリティにおける脅威のうち、2022年に社会的影響が大きかったトピックを「情報セキュリティ10大脅威 2023」として公表しました。

×

IPAは情報セキュリティ対策の普及を目的として2006年から、前年に発生した情報セキュリティ事故や攻撃の状況等から脅威を選出し、上位10位を公表しています。今回公表した「情報セキュリティ10大脅威 2023」は、IPAが2022年に発生した脅威候補を選定し、情報セキュリティ分野の研究者、企業の実務担当者など約200名のメンバーで構成する「10大脅威選考会」の投票を経て決定したものです。「個人」の立場と「組織」の立場でのランキングはそれぞれ下表のとおりです。

個人の順位では、「フィッシングによる個人情報等の詐取」が2年連続で1位となりました。フィッシング詐欺は、実在の公的機関、有名企業を騙るメールやショートメッセージサービス(SMS)を送信し、正規のウェブサイトを模倣したフィッシングサイトへ誘導することで認証情報や個人情報などを入力させ詐取る手口です。フィッシング対策協議会のフィッシング報告状況によると2022年の報告件数は約97万件と、2021年の約53万件から大幅に増加しており、一層の注意が必要です。詐取された認証情報による不正ログインを予防するために多要素認証を有効にする、被害を早期に発見するために利用サービスのログイン履歴やクレジットカード等の利用明細を日常的に確認する、といった取り組みが大切です。

組織の順位では、3年連続で「ランサムウェアによる被害」

が1位となりました。2022年も脆弱性を悪用した事例やリモートデスクトップ経由での不正アクセスによる事例が発生しています。また、情報の暗号化のみならず窃取した情報を公開すると脅す「二重脅迫」に加え、DDoS攻撃を仕掛ける、被害者の顧客や利害関係者へ連絡するとさらに脅す「四重脅迫」が新たな手口として挙げられています。ランサムウェアの感染経路は多岐にわたるため、ウイルス対策、不正アクセス対策、脆弱性対策などの基本的な対策を、確実かつ多層的に適用することが重要です。また、バックアップの取得や復旧計画を策定するといった、攻撃を受けることを想定した事前の準備が重要です。

今年は個人、組織ともに10位の脅威が入れ替わるのみで、9位までの脅威の種類は昨年と同じでした。しかし、「組織」の10位に他の脅威を誘発しかねない「犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）」がランクインしたように、各脅威に対して適切な対策を取ることが引き続き求められます。

IPAでは今年新たに、多岐にわたる脅威に対して共通する対策をまとめて具体的に解説する「共通対策」を作成します。パスワードの適切な運用方法や、適切なインシデント対応方法などを7つの項目に分類して記載し、効率的な対策を支援します。「共通対策」は「情報セキュリティ10大脅威 2023」にランクインした各脅威の手口、傾向や対策などの詳しい解説とともに、2月下旬にIPAのウェブサイトで公開する予定です。

### 情報セキュリティ10大脅威 2023

順位	「個人」向け脅威	前年順位	「組織」向け脅威	前年順位
1	フィッシングによる個人情報等の詐取	1	ランサムウェアによる被害	1
2	ネット上の誹謗・中傷・デマ	2	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	3
3	メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	3	標的型攻撃による機密情報の窃取	2
4	クレジットカード情報の不正利用	4	内部不正による情報漏えい	5
5	スマホ決済の不正利用	5	テレワーク等のニューノーマルな動き方を狙った攻撃	4
6	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	7	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	7
7	偽警告によるインターネット詐欺	6	ビジネスメール詐欺による金銭被害	8
8	インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	8	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	6
9	インターネット上のサービスへの不正ログイン	10	不注意による情報漏えい等の被害	10
10	ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害	圏外	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）	圏外

## 第65回ジャグラ文化典 高知大会のご案内 テーマは「揺れる!沸き立つ!ジャグラグラグラ~」

ジャグラ四国地協主管、高知県支部主宰のジャグラ文化典高知大会（山中克彦運営委員長、坂本圭一郎実行委員長）が6月9日から12日まで、高知市の三翠園をメイン会場に開催されます。3年前、コロナで中止となった高知大会のリベンジとなります。四国地協の皆様の中に秘める想いが地響きを立て、沸々と沸き立つようなイメージをテーマに据えています。すでにお手元にチラシが届いていることかと思いますが、改めて機関誌にてスケジュールをご紹介します。全国の会員の皆様、出席のご予定お願いいたします。

×

主催 (一社) 日本グラフィックサービス工業会  
 主管 (一社) 日本グラフィックサービス工業会 四国地方協議会  
 主宰 (一社) 日本グラフィックサービス工業会 高知県支部

### 日程

2023年6月10日(土)・11日(日)・12日(月)  
 9日(金) ゴルフ大会・おきゃく(前夜祭)・その他  
 10日(土) 定時総会・文化典・DX発表会・おきゃく(懇親会)・その他  
 11日(日) 日帰りツアー  
 11日(日)・12日(月) 一泊ツアー

### 会場

ホテル三翠園

### 日程

#### 6月9日(金)

■記念ゴルフ大会 黒潮カントリークラブ  
 時間：8:00～17:00／募集：40名限定  
 太平洋を一望できる名門「黒潮カントリークラブ」。国内男子ツアー「カシオワールドオープン」の開催コースをお楽しみください。

■ツアー 幻の土佐あかうしを求めて!  
 時間：12:00～17:00／募集：20名限定  
 希少な幻の牛肉「土佐あかうし」の産地を訪れ、ステーキ・ローストビーフ丼などを楽しむツアー。さっぱりと肉本来のおいしさをヘルシーに味わえると近年注目されている牛肉です。早明浦ダム湖の散策もどうぞ。

■会社見学ツアー  
 時間：13:00～17:00／募集：各コース3名程度  
 田舎の高知でキラリと光る印刷会社の見学ツアー。工場を見て終わるのではなく、戦略や経営の考え方など必ずヒントが見つ

かります。下記の6社のうち2社を見学します。  
 ①西村謄写堂=同人誌・アニメグッズ・パッケージを全国から受注。食品加工部門やパッケージへの箱詰め・封入部門、グッズの縫製部門などもある全国的にもユニークな会社。  
 ②リーブル出版=ネットで全国から自費出版を受注。編集クオリティや写真集・絵本などのグラフィック系書籍の印刷クオリティが高い。  
 ③ニヨド印刷=「ノートの神様」と言われ、全国からオリジナルノートを受注。間伐材を使ったノート、メモ、カレンダーや紙ファイルなどSDGs実現につながる環境配慮型アイテムにも注力。  
 ④本山印刷=(paper message 帯屋町店)紙雑貨の店舗を高知・東京・大阪に展開。一般の方からも紙雑貨のオリジナル製品を受注。  
 ⑤久保印刷=DTPから印刷・製本まで一人でこなすワンオペスーパー社長。青年団体等で培った人脈を生かし、地域密着型で奮闘中。  
 ⑥コウカドゥー=オリジナルメモ帳に特化し、ノベルティグッズとしてPR。小ロット・低価格を実現し、全国から受注。

■アドビ勉強会  
 料亭「得月楼」  
 時間：13:00～17:00／募集：20名限定  
 講師：ディメンションナントウ 楠藤治氏(徳島県支部長)  
 アドビソフトのエキスパートによる「効率化のための「InDesign&Illustrator」勉強会。時間短縮の様々な機能や注意ポイント、各種スタイルに注目してご紹介します。中級上級者向け。社員さんもぜひ!

■おきゃく(前夜祭)  
 料亭「得月楼」  
 時間：18:30～20:30  
 小説・映画「陽暉楼」の舞台となった料亭「得月楼」で高知の山・川・海の幸をご堪能下さい。オジサン合唱団「ザ・タローズ」の演奏も。大会当日よりむしろ濃い熱い時間になる!?

#### 6月10日(土)

■ぜんぜんジャグラ的じゃない参加型ディスカッション!!  
 ホテル三翠園  
 時間：10:00～12:00  
 印刷を取り巻く外部環境変化にどのような視点で経営していくのか。DXだけでなく環境対応やSDGs、デジタル化、マーケティングなど、これからの印刷ビジネスに必要な様々なキーワードをもとにIGASでも好評だった熱い本音のディスカッショ

ンの進化バージョン。  
 ◎ファシリテーター：  
 北原 利行 氏 (㈱電通 電通メディアイノベーションラボ)  
 ◎パネラー：  
 鳥原 久資 氏 (㈱マルワ 代表取締役社長)  
 伊藤 大介 氏 (㈱ペーパークラフトイトウ 代表取締役)  
 宮本 泰夫 氏 (㈱パリュマシーンインターナショナル 取締役副社長)  
 西村 啓 氏 (㈱西村謄写堂 代表取締役社長 ほか)

■記念行事  
 ジャグラマスターズ総会 11:00～12:00  
 総会・文化典 13:30～16:20  
 ジャグラコンパクトDX発表会 16:40～17:40  
 大おきゃく(大懇親会) 18:30～20:30  
 「よさこい踊り」などのアトラクションをお楽しみいただき、山・川・海と食材の宝庫として知られる土佐の絶品料理と地酒をいただきながら、ご参加の皆様の交流・絆を深める大宴会。これぞ酒の国、宴の国「土佐」!

#### 6月11日(日)

■山・川 日帰りコース  
 時間：8:30～16:00

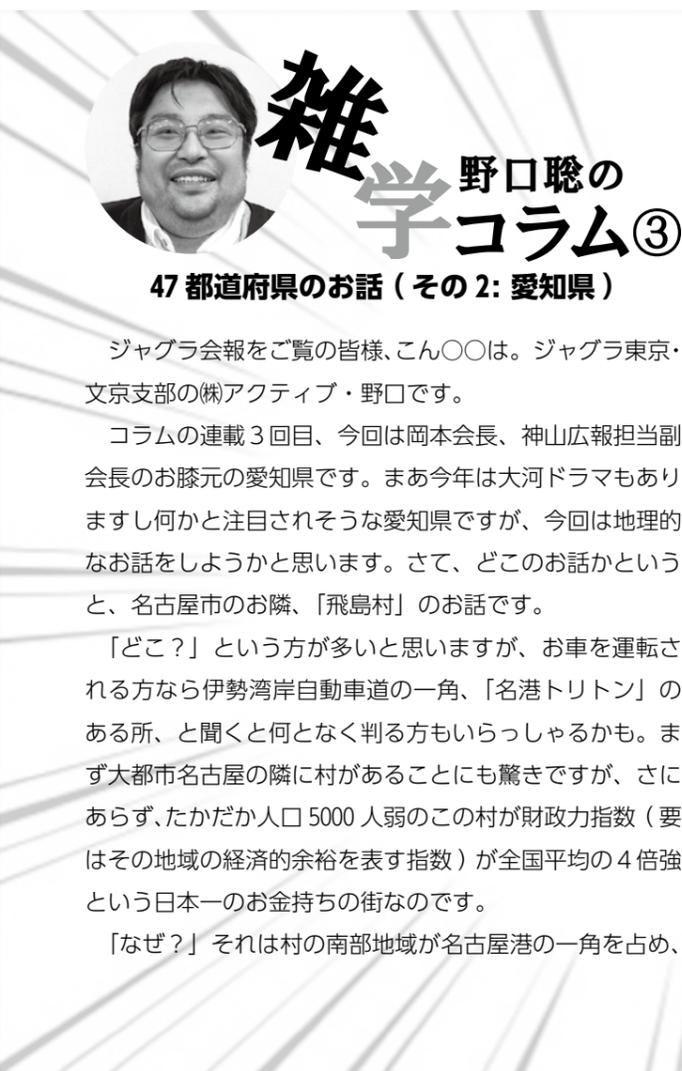
「仁淀ブルー」と呼ばれる水質日本一の仁淀川の安居渓谷散策、「土佐和紙工芸村 QRAUD」での紙すき体験、坂本龍馬の銅像が建つ「桂浜」を楽しむコース。

■川・海 日帰りコース  
 時間：8:30～16:00  
 全国的に名高い土佐和紙の紙すき体験(土佐和紙工芸村 QRAUD)、水質日本一の「仁淀川」の屋形船クルーズ、「黒潮本陣」の露天風呂&カツオたたき体験を楽しむコース。

#### 6月11日(日)・12日(月)

■土佐の山・川・海 満喫1泊2日コース  
 宿泊：星ふるヴィレッジ TENGU  
 「土佐和紙工芸村 QRAUD」の紙すき体験、「仁淀ブルー」と呼ばれる仁淀川安居渓谷散策、「黒潮本陣」の露天風呂&カツオたたき体験、「久礼大正町市場」散策に加え、坂本龍馬の銅像が建つ「桂浜」など土佐の山・川・海を満喫するオリジナルプラン。

お問い合わせは坂本実行委員長まで  
 (株)リーブル TEL.088-837-1250



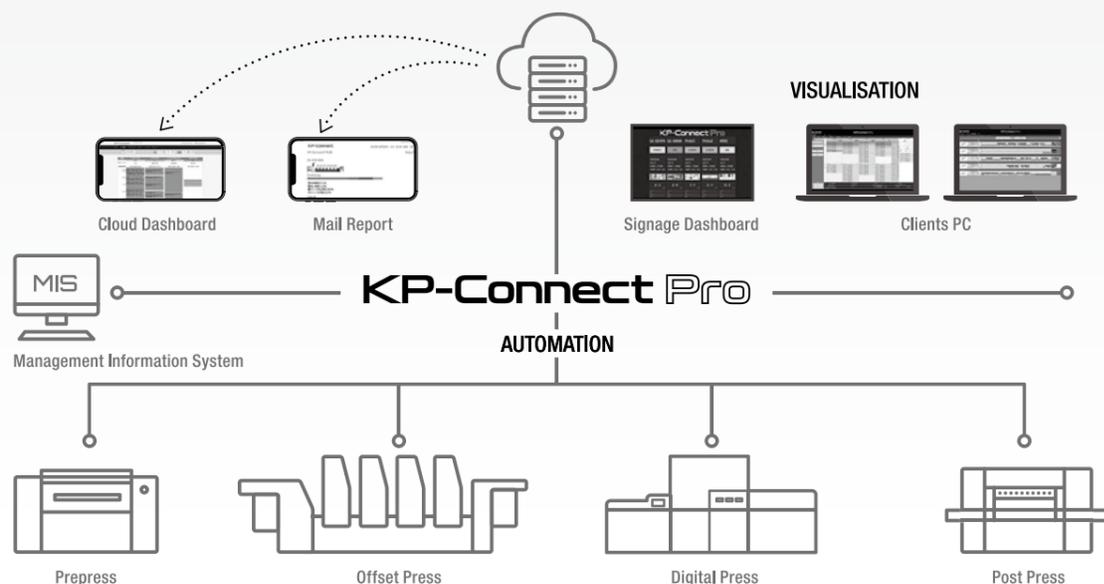
輸送関連会社や倉庫会社、木材関連事業所、鉄鋼関連事業所、火力発電所などが密集する、貿易・物流の拠点となっているからです。飛島村にはそれら林立する事業所からの固定資産税の収入が多くあります。その豊富な税収を村の皆様へ還元しているのだから社会保障が厚いとか。そんな魅力的な村、住んでみたいという方も多いと思いますが、村域の大半が都市開発を抑え住宅や商業施設などの建物を建てることのできない「市街化調整区域」となっているんです。新たな住宅やアパートを建設できないので、新しい移住者が移り住むことが難しい、のだそうです。ああ残念だ。そしてこの村、諸事情で近隣の自治体と合併を一切しない、ということでも有名になりました。以前、合併話が出た際には住民の70%以上が反対に回り、見事(?)に廃案になったとのこと。ま、これだけの収入があったらもはや合併のメリットもありませんものね。わが千葉市もなんとかならんもんか……、そんな飛島村のお話でした。では最後に来月の県の問題をば。先月は海老の問題でしたので関連付けて。  
**【今月のお題】** 祝い事やお正月などにふるまわれることの多い伊勢海老、伊勢というからには三重県が漁獲量1位かというところではありません。では1位はどここの都道府県でしょうか?

(正解は29ページ)

KOMORI  
KP-Connect

## CONNECTED AUTOMATION

— 印刷DX 新しい世界への扉 —



「データの一元化」「見える化」「整流化」「自動化」

*advance* SERIES

GLX-640A

LITHRONE GX40  
advance

『KP-コネクトプロを軸に省人化・省力化技術を搭載した機械や生産システムをつなぐことで、お客様の生産性を極大化していく』概念です。オープンな環境を提供することで、業界の様々なメーカー・ベンダーと連携、共創していきます。高度な自動化機能を搭載した最新機リスロンGX/Gアドバンスモデルとの併用で、さらなる効果を発揮します。

MADE IN JAPAN WITH STATE-OF-THE-ART TECHNOLOGY

株式会社 小森コーポレーション

〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806

www.komori.com

コネクテッド・オートメーション  
についての詳細はこちら

https://www.komorisolutions.com/ca/ja/

## Horizon

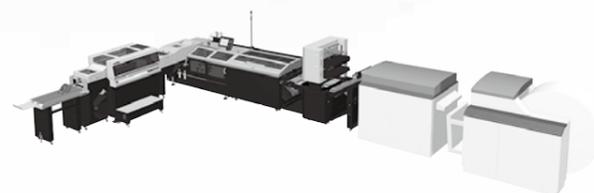
Change the focus

～ つながる Factory Automation ～

省人化・省力化を実現する先進的なシステムをご提案します。

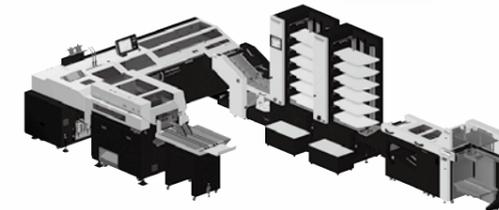
## ■ ロール紙対応中綴じ製本システム

## iCE STITCHLINER Mark V

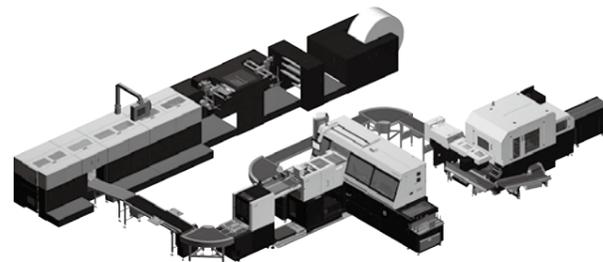
ロール紙の巻き出しスピードを落とさずに  
最高 6,000 冊 / 時の高生産性を実現

## ■ ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム

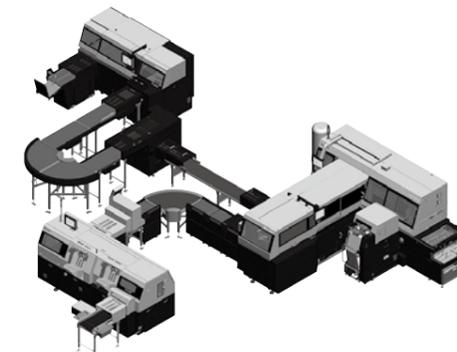
## iCE STITCHLINER Mark IV

多品種少量生産に対応するために  
全自動化することでセット替えの時間を極限まで短縮

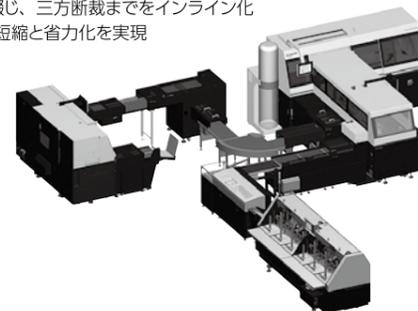
## ■ ロール紙対応無線綴じシステム

多品種・バリエーション生産における高い生産能力と安定した品質で  
製本物の生産を効率化します

## ■ 下固製本システム

本身上見返しを貼り付けと寒冷紗を使用した  
上製本の下固工程の自動化を実現

## ■ 極少・中ロット向け無線綴じシステム

折丁給紙、無線綴じ、三方断裁までをインライン化  
セット替え時間の短縮と省力化を実現

## ■ 紙ファイルメーカー

脱プラスチックに貢献する  
紙ファイル作製システムのご提案

fb.me/Horizon.sns

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本 社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360

東 京 支 社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083

京 都 支 社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025

福 岡 営 業 所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112

仙 台 サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821(代) FAX.022-782-3068



# SHOWA

## ユーザーサポートこそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

### 21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

**SHOWA会**

ユーザー会で密に情報交換

- 年間活動
- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
  - 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで  
**SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149**



株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149

日印産連の活動ピックアップをご紹介します。

# JFPI REPORT

ダイジェスト版

各タイトル横の番号ごとに、WEBページで詳細がご覧いただけます。右記のQRコードよりご確認ください。



## 2023年「新年交歓会」 「感動と夢を与える新しい産業へ」 (2023年1月6日: The Okura Tokyo)

1月6日(金)、東京・虎ノ門の「The Okura Tokyo・平安の間」に、455名が参集しての華やかな新春の宴となりました。昨年に引き続き、賀詞交換と懇親会を区切って実施したほか、会食以外マスクの着用、テーブルを予め指定しての歓談など感染対策を施しての開催となりました。

詳細はQRコードページにて以下の番号よりご参照ください。

[1] 2023年 新年交歓会



挨拶する北島義斉会長



賀詞交換の会場風景、昨年に比べ大盛況

## 2022GP 環境大賞等表彰式

10月19日(水)にDNP五反田ビル(ホール)において、GP環境大賞等表彰式並びに「印刷と私」トークショーを開催致しました。



詳細はQRコードページにて以下の番号よりご参照ください。

[4] 2022GP 環境大賞等表彰式

## じゃばにうむ 2023 -印刷産業の地方創生事業事例発表会-

開催日時: 2023年2月17日(金)14:00~16:30  
場 所: 日本印刷会館2階大会議室

印刷会社が取り組む地方創生、地域活性化に関わる事業の事例発表会を開催します。

全国から選りすぐりの6社がそれぞれの地域で、自社の強みを活かして展開している好事例をご紹介します。

詳細はQRコードページにて以下の番号よりご参照ください。

[5] 「じゃばにうむ 2023」リアル開催&ライブ配信

●その他の活動などについてもWEBページに掲載、更新しておりますので、ぜひご覧ください。

### 印刷用語集

聞きなれない専門用語も多い印刷用語をカテゴリ別や50音で探すことができ、わかりやすく解説しています。

「印刷って、何?」が、楽しくわかる  
**ぷりんとうむ**

### 印刷産業 Monthly Report

各種統計データなどを基に、印刷業の動向、国内経済動向から得意先市場の動向、及び印刷に関わる資機材業の動向を毎月末に公表しています。

### 出版物のご案内

印刷会社のみさんに役立つ情報を掲載した小冊子をご購入いただけます。

JFPI REPORT 冊子にはさらに様々な活動を掲載しておりますので併せてお読みください。

## IGAS2022 国際総合印刷 テクノロジー&ソリューション展開催

2022年11月24日(木)~28日(月)まで東京ビックサイトで開催されました。

IGAS2022 来場者数は、合計約33,000人内海外来場者数は約2,000人でした。



印刷機材展IGAS2022 コラボ展示コーナー

詳細はQRコードページにて以下の番号よりご参照ください。

[2] IGAS2022 結果報告

## 「第74回カレンダー展」 審査会・展示会

2022年12月12日(月)13日(火)の両日、日本印刷会館2階会議室において審査会を行いました。

応募点数は455点(前年447点)入賞点数は66点(前年64点)となりました。



カレンダー展本審査会・記念撮影

詳細はQRコードページにて以下の番号よりご参照ください。

[3] 第74回全国カレンダー展受賞作品

### 地方創生好事例紹介 じゃばにうむレビュー [6]



#### セキ株式会社 (愛媛県)

- “流れをつくる”地域商社
- “人流”から新たな“商流”へ

### <新連載>

知っててよかった!

知っててよかった!

知財あるある [7]

知的財産あるある

~巷でよく聞く流行りのフレーズ

でも待って!それって使って問題ない?~

キャッチフレーズにまつわる権利や、  
注意点について説明します。



審査機関(24)



GREEN PRINTING JFPI

# 1.6 第6回 理事会を開催

## 予算執行状況と各委員会活動の報告を行う

ジャグラは令和5年1月6日、ニッケイビル& Zoom で第58年度・第6回の理事会を開催した。  
×

### 第一号議案 役員の派遣・スケジュールに関する件

省略（巻末スケジュールをご参照ください）

### 第二号議案 事業と役割分担に関する件

令和4～5年度の事業と役割分担について、委員を追加したい。  
◎サスティナブル委員会 高橋亮太 理事  
《検討の経緯》  
質問・意見はなく満場一致で承認した。

### 第三号議案 役員人事の件

前専務・冲敬三氏について、令和5年1月6日より相談役に任命したい。  
【経歴】 平成10年9月～平成12年9月 常任理事  
平成18年9月～平成20年9月 常任理事  
平成22年6月～令和4年6月 専務理事

#### 《検討の経緯》

質問・意見はなく満場一致で承認した。

### 第四号議案 その他に関する件

#### 1) 予算執行状況の報告

◎谷川財政担当理事より、11月時点の予算状況について予定通り執行されているとの報告があった。

#### 2) 地域活性化委員会齋藤委員長と広報委員会から報告

先日の委員長会議で報告を求められていた、地域活性化委員会齋藤委員長と広報委員会の本村委員長がシステム開発、アプリ開発の経過を報告した。

◎齋藤委員長：「ジャグラコンパス」のシステム開発をリコーに委託している。概算見積りが1月10日に出る。テスト版を3月末までに作成し、6月の全国大会でリリースする予定。  
→岡本会長：「ジャグラコンパス」はJP展(5月18日)までに間に合わせて欲しい。進捗状況を次回の理事

会で報告してもらおう。

◎本村理事：広報委員会で「ジャグラ広報用アプリ」の開発を進めている。ポータルサイトとして利用してもらい、情報提供およびコミュニケーションの場として活用する。6月の全国大会でのリリースを目指している。参考見積は初期費用30万円、年間使用料は3万5000円×12か月＝42万円となっている。

→岡本会長：PC対策と費用面で検討して欲しい。JP展での展示を希望。支払いの一部を今期で執行できないか。

→谷川理事：まず、ジャグラBBにいくら予算をかけるのかを決めて欲しい。また、現在ジャグラBBは公益事業として位置づけているため、赤字であっても節税効果が出ない。次年度は収益事業として位置づけできないか検討して欲しい。

今期、ジャグラBBの予算が25万オーバー（補正予算）となることを承認してもらえるか？→承認された。

→岡本会長：ジャグラBBの収入、赤字を解消する必要がある。広告費、アクセス数を増やすなどの取り組みが必要。ジャグラBBの3か年にわたる改善計画を作成して、総会資料に掲載して欲しい。

#### 3) その他の報告

##### ①ジャグラ作品展について

ジャグラプチ作品展として「アイデア名刺」を募集している。多くの応募をお願いしたい。DXに絡めたデジタル媒体が応募できるように、広島大会を目途に作品展のカテゴリを見直している。

##### ②高知大会について

6月9～12日まで開催する。旅行は日帰りだけでなく、1泊2日も実施する。広告に協力して欲しい。

##### ③日印産連関連の報告

◎環境優良工場表彰を募集している。1次審査の締め切りは1月31日。

◎印刷業における下請取引の推進に向けた自主行動計画の改定を3月発行に向け進めている。

◎地方創生事業事例発表会を2023年2月17日に開催する。Zoom参加が可能。ジャグラから大分県支部の(株)クリエイツ様が登壇する。

◎古紙不足により再生紙が入手しにくい状況である。このた

め、入札の際に不利益とならないように行政に働きかけたところ、環境省から代替品でも可という通達文書が官公庁の用紙調達担当者宛に出された。

④モンゴル印刷産業協会の一行が2月のpage展に合わせて来日する。2月1日は賛助会員と岡本会長が対応する。2月2日は会長と副会長、プリンティングアカデミーも交えて情報交流会・懇談会を開催する。

⑤地協の景況報告は書面配布にて実施した。

⑥事務局の長島安雄総務部長が1月20日をもって退職するため、退職の挨拶を行った。  
×

#### 【監事総括：菅原監事】

短い時間の中で中身の濃い議論がなされた。組織の存続のために何が必要か、また各委員会では会費に見合う事業展開するにはどうすべきかなど非常に有益であった。ジャグラ会員は、経営者としてジャグラBBやHPをもっと利用し、その中身を社員に知らせていくという流れを作る必要がある。また、ジャグラコンテストは会員の質の向上が目的ではあるが、収入が見込

める場合はさらに収益性を高めていく。名刺の作品展は非常に面白い試みだと思う。

以上で全ての議案の審議を終了、閉めの挨拶は神山副会長が行った。

以上

●出席	
会 長	岡本泰会長
副 会 長	熊谷靖樹、中島博、原田大輔、神山明彦、岡達也、池邊寛
専務理事	田中良平
理 事	渡辺辰美、伊東邦彦、高橋亮太、尾形文貴、樋貝浩久、齋藤秀勝、鈴木将人、稲満信祐、笹岡誠、中村盟、中村耀、笹井靖夫、武川優、黒沢康憲、谷川聡、松下忠、宮崎真、山本康彦、森孝、本村豪経
監 事	菅原正行
●欠席	
理 事	杉本浩康
監 事	木原庸裕、前沢寿博
	以上、敬称略。利害関係案件は0件であり、理事の離席はなかった。

## 「お|知|ら|せ|」

# 優良従業員表彰の申請を受付中です

ジャグラ文化典において実施する優良従業員表彰の申請を受付中です。申請には所属支部長の承認が必要ですので、下記をご覧のうえお手続きください。

#### ■表彰基準

- ①その従業員が優秀で、他の従業員の模範になる場合
- ②その従業員が優秀な実績を残した場合
- ③その他、その従業員を表彰するにふさわしい場合  
その従業員が上記のいずれかに当てはまると代表者が判断した場合に申請できます。

※従業員とは「労働組合法第3条」による労働者（賃金その他これに準ずる収入で生活するもの）であって法人の場合は社員から役員になった者であっても、出資金がその法人の資本総額の十分の一以下であれば従業員とします。当該事業所に従事している事業主の配偶者は除外します。

#### ■経費の負担

- ①優良従業員に授与する表彰状・記念品はジャグラが用意しますが、経費は事業主の負担となります。費用は概ね1万円見当です。後日、請求書を送付しますので、振り込みをお願いします。
- ②優良従業員が表彰式に出席するための一切の経費は、表彰の趣旨を生かすため、事業主の負担となります。

#### ■支部長の承認および本部への提出

- ①申請書は支部長が受け取り、支部役員でこれを検討、適正の場合のみ、該当欄に記名押印し、一括して本部へ提出してください。
- ②本部締め切りは4月6日必着です。（4月24日の理事会に間に合わせるため）

#### ■表彰決定の通知

①各支部長より提出のあった申請書は、本部理事会の承認を得たうえで、ジャグラより各事業所に書面で通知します。

#### ■表彰式

- ①ジャグラ文化典 高知大会式典（6月10日、ホテル三翠園）で優良従業員へ表彰状および記念品を授与します。
- ②優良従業員の懇親会への招待はありません。懇親会出席を希望される場合は、全額事業主負担となりますので実行委員会宛に別途申し込みしてください。

※表彰式欠席者へは、後日、賞状および記念品を送付いたします。（会社の住所宛）

#### ■問い合わせ

詳細は下記事務局へお問い合わせください。  
ジャグラ事務局・並木 電話 03-3667-2271

# ジャグラー作品展 締切迫る!

## 目指せ大臣賞! 3月末日必着です

『ジャグラー作品展』は、グラフィックサービス工業の技術力向上やマーケットへのアピールを目的として開催するもので、ジャグラーの前身である日本軽印刷工業会が社団法人を設立した1966年より開催されている歴史あるコンクールです。皆様奮ってご応募ください。

募集  
部門

応募書式  
応募書式はジャグラー公式HPよりダウンロードできます  
<https://www.jagra.or.jp/12112/>



### 出版印刷物

単行本、文芸書、教科書、学術参考書、専門書、法規集、写真集、雑誌、ハンドブック、自費出版、定期刊行物、複製版など。

いわゆる出版物と言われる印刷物。

### 宣伝印刷物

カタログ類、ポスター、ダイレクトメール、リーフレット、チラシ、POP、パンフレット、カレンダー、PR誌、各種案内書など。

宣伝的要素の強い印刷物で、主としてカラー印刷物や凝った印刷物。

### 業務用印刷物

研究報告書、文集、記念誌、機関誌、便覧、手引書、名簿、会議資料、大会等資料、会報、年報、リスト、パーソナルユース(年賀状、レターヘッド、ハガキ、名刺)など。

本業界が主流としてきた印刷物。また、商業印刷物のうち、モノクロ印刷物も含む。

### 開発・開拓

新商品、新機器・新手法・新技法による作品、販促成功例、活路開拓・需要拡大商品、未来ビジネスへの足掛かり商品、自社企画による印刷物、印刷物以外の商品、間接的に生産された印刷物、ソフト・サービスCD-ROM等のマルチメディア。

拡印刷を目指す技術・商品の開発・新技術の開発、営業要素が強い作品・サービスなど。

### 審査日程 (予定)

- 第一次審査 2023年4月上旬
- 第二次審査 2023年4月上旬
- 最終審査 2023年4月中旬

### 優秀作品への各賞

経済産業大臣賞(2点)、経済産業省商務情報政策局長賞(2点)、厚生労働大臣賞(2点)、厚生労働省人材開発統括官賞(2点)、全国中小企業団体中央会会長賞(4点)、そのほか、日本印刷産業連合会会長賞、日本印刷技術協会会長賞、日本印刷機材協議会会長賞、日本プリンティングアカデミー学校長賞、報道各社賞、ジャグラー会長賞ほかを予定。(大臣賞に賞金3万円を授与)

### 応募方法・申込書

応募作品に申込書を添えて、ジャグラー本部までご送付ください。送料は応募社負担となります。申込書(Word文書)はジャグラーHPよりダウンロードしてください。

- 主催 一般社団法人日本グラフィックサービス工業会
- 主管 ジャグラー作品展委員会(黒沢康憲委員長)
- 後援 (前回実績) 経済産業省、厚生労働省、全国中小企業団体中央会、一般社団法人日本印刷産業連合会、公益社団法人日本印刷技術協会、日本印刷機材協議会、学校法人日本プリンティングアカデミー、業界報道関係各社ほか

### 開催要項

#### ■ 審査対象 ■

2022年中に完成した作品

#### ■ 応募期間 ■

2023.1.1日～2023.3.31日

#### ■ 発表 ■

ジャグラーHPおよび本誌6月号

#### ■ 表彰式 ■

2023年6月10日 文化典高知大会 記念式典席上

ジャグラー“プチ”作品展 急募!  
今回は特別に「名刺」もピックアップ審査

小規模企業でも受賞のチャンス  
「会長特別賞」として表彰します

NEWS

## 業界の動き

### ジャグラー

#### 1.16 2023年新春賀詞交歓会を開催 3年ぶり新春の宴に168名が集う 東京グラフィックス

ジャグラー東京地協(= (公社)東京グラフィックサービス工業会/原田大輔会長)は、1月16日、東天紅上野本店において、2023年新春賀詞交歓会を開催しました。

×

当日の参加者は来賓合わせて168名。コロナ禍の影響で3年ぶりの開催となりました。交歓会は平原真敬総務委員長の司会でスタート。冒頭、挨拶に立った原田会長は「原材料の上昇が顕著だが、個々の企業では価格転嫁が難しい状況にある。政府をはじめ、組合、東京グラフィックスなど団体が一丸となって取り組んでいきたい。団体としては公益事業として個人情報保護を中心に推進してきた。また、機関誌である『月刊東グラ』やオンラインで会員向けに情報提供を積極的にしている。ビジネスマッチングサロンは、会員相互のビジネス交流を図るためのものである。今期は新たにサークル制度を創設した。趣味的なものでけっこうなのでぜひ活用してもらいたい。ジャグラーのDX事業と連携を図るのはもちろんのこと、印刷とデジタル技術のベストミックスを探っていきたい」と今期の事業を振り返りました。

当日は来賓として小池百合子東京都知事が出席。東グラ設立以来初めての都知事出席となりました。登壇した小池都知事から「今年は卯年なので飛躍の年になればと思っている。例えばオイルショックの時にはハイブリッドや太陽光発電の技術が発展したように、ピンチをチャンスに変えていきたい。ロシアとウクライナの戦争が続いているが、産業変革の良いチャンスと捉えている。印刷産業も古い歴史を生かしつつも、新しいものを生み出していただければと考えている」との祝辞を頂戴しました。

また、過去3年間の新入会員が紹介され、新しい仲間を拍手で迎えました。交歓会は岡本泰ジャグラー会長の乾杯の発声で開宴。お楽しみのアトラクションは抽選会で、総務委員会の村井隆委員、金子貴博委員、中田逸郎委員が中心となって企画した



東グラ賀詞交歓会の様子  
円内は挨拶する原田会長

もの。受付で景品を確認し、欲しい景品に札を入れ、応募多数の場合は抽選となるというもので、大いに盛り上がりました。

宴もたけなわであったが、中村盟副会長、武川優副会長、鈴木将人副会長、谷口美保副会長から閉会の挨拶があり、お開きとなりました。

### ジャグラー

#### 1.18-19「組合まつり in Tokyo 2022」に出展 会員8社が自社製品等をPR 東京グラフィックス

ジャグラー東京地協(= (公社)東京グラフィックサービス工業会/原田大輔会長)は、1月18-19日の両日、東京国際フォーラムで開催された東京都中小企業団体中央会主催の「組合まつり in Tokyo 2022」に出展しました。

×

組合まつりは、都内をはじめとする全国の中小企業組合から出展を募り、組合の知名度の向上、新たなビジネスチャンス・ビジネスマッチングの創出、地域の魅力発信等の場として開催する展示会で、東京グラフィックスから、イナミツ印刷(港支部)、河内屋(港支部)、昇文堂(港支部)、文化ビジネスサービス(港支部)、ケイスイ(文京支部)、菁文堂(文京支部)、興栄社(城東支部)、文伸(三多摩支部)の8社が出展し、自社製品・サービスを展示・販売しました。



組合まつりに出展した  
東グラ会員有志のブース

### ジャグラー

#### 1.20 合同新春講演会・新年交歓会 60名参加で3年ぶりに開催 ジャグラー岩手県支部

ジャグラー岩手県支部と岩手県印刷工業組合は1月20日、3年ぶりに合同新春講演会・新春交歓会を盛岡市のアートホテル盛岡にて岡本泰会長出席のもと開催しました。

×

新春講演会は、特定社会保険労務士の小倉絵里氏が「知らなかったでは済まされない働き方改革～労働法と労働基準法改正」というテーマで講演。

新春交歓会は、コロナ感染者が増えている最中でしたが約



挨拶する岡本会長

中締め菅原支部長



岡本会長（中央）熊谷副会長（前列右）と岩手県支部の皆さん

60名の参加で開催。来賓祝辞の一人目として岡本会長より、我々が培ってきたスキルやノウハウに加え、今ジャグラーがメーカー・ベンダー様の協力を得ながら重点的に取り組んでいる「ジャグラーコンパクトDX」を通し、多岐にわたる可能性が大きく拡がり潜在能力も高く引き出されるという、業界の将来への明るい展望や元気になる話をいただき、参加者の顔が晴ればれと和んだところで、乾杯に移り開宴。

厳しい中においても、この一年を共に頑張ろうと情報交換・懇親を深め賑やかな会となりました。国会・県会・市議会議員をはじめとする多数の来賓に業界を理解していただく良い機会にもなりました。また、熊谷晴樹東北地協会長にも参加していただき、菅原正行岩手県支部長の中締めでお開きとしました。

その後、岡本会長と岩手県支部会員との更なる親睦をはかり、ジャグラー本部の情報を得るべく二次会・三次会へと岡本会長を引き摺り回してしまいました。会長にはご迷惑をおかけしましたが、参加した支部会員一同とても良い刺激となり感謝致します。これに懲りずにまた岩手へお越しくださいませ。

(文：岩手県支部事務局長 向井一澄)

ジャグラー

1.27 新年会を30名の参加者で開催 永年勤続者の表彰も行う

宮城県支部

ジャグラー宮城県支部の新年会が1月27日、仙台市の江陽グランドホテルにて開催され、参加者30名の賑やかな新年会になりました。

×

新年会の冒頭で永年勤続者表彰式があり、今年は(株)東北プリントの石井聡美さんが表彰されました。大橋支部長の年頭挨拶に続き、宮城県印刷工業組合・針生理事長、ジャグラー・田中専務理事から祝辞を頂戴し、宮城県製本工業組合・菊池理事長の乾杯で祝宴が始まりました。

ビジネスパートナーである協賛各社様の1分間スピーチでは、「共に歩んでいきましょう！」と熱いスピーチが連発され、厳しい経営状況の中においても、ジャグラーと共に生き残ってい



永年勤続者表彰の石井さん



挨拶する大橋支部長



伊達の本締めでお開き 左は熊谷副会長

こうという強い意思が感じられました。

最後は熊谷前支部長（ジャグラー本部副会長）の挨拶と伊達の本締めで楽しい宴が締めくくられました。

ジャグラー

1.27 ハイブリッド形式のセミナーを大分で開催 30名が新時代の営業戦略を学ぶ

九州地協

ジャグラー九州地方協議会は、1月27日、大分センチュリーホテルにて、リアル+ Zoom 参加のハイブリッド方式で、セミナーを開催しました。

×

当日の参加者は、会場22名+Zoom8名の計30名。大分での本格的なハイブリッドセミナーは初めてでしたが、機材設定をジャグラー本部・今田氏と福岡の本村支部長に助けていただき、ネット経由でも見聞きしやすいセミナーになりました（この模様はジャグラーBBで放映予定ですので、ぜひご覧ください）。

当日の講師はリコージャパン様のご協力、戸谷有里子氏（Sorriso代表）にお願いし、「新時代に生き残る営業とは～予測困難な時代に必要な技術や戦略～」というテーマにてお話いただきましたが、経営者だけでなく社員さんの営業活動のヒントになるお話と参加者に好評でした。



講師の戸谷さん



技術担当の今田さん（左）と本村福岡県支部長（右）



セミナーの様子

ジャグラー

全国の地協・支部で新年会 岡本会長が各地で出席

本年1月は全国各地でコロナ禍前に近い状態で新年会が開催されました。久しぶりの新年会にはお声がけいただきました地協、支部に岡本会長が出席し、直接会員の皆様と交流する機会を頂戴しました。改めまして、御礼申し上げます。

いずれの地協、支部も資機材、エネルギーコストの上昇等で大変厳しい経営環境にありますが、ジャグラーらしい賑やかな新年会でした。また、一部の地協、支部ではジャグラーコンパクトDXの勉強会を開催いただき、DX関連委員会担当副会長、委員長がご説明させていただきましたが、誌面等で読むより理解が進んだという声をたくさん頂戴しました。

やはり会員の皆様のもとで直接お話しさせていただくことの



千葉県支部の新年会で挨拶する尾形支部長



北陸地協の新年会で 前列中央に黒澤支部長と岡本会長



神奈川県支部の新年会で挨拶する露木支部長

ジャグラー

1.21 文化典広島大会の実行委員会が発足！ 3年ぶりの新年会も開催

広島県支部

寒風吹きすさぶ1月21日の広島市、料亭久里川において来年開催の第66回ジャグラー文化典広島大会の実行委員会の発足式が行われ、松本運営委員長（広島県支部）、瀬尾実行委員長（広島県支部）のもと、大会に向け本格的に準備を進めていくことになりました。

×

年初の忙しい時期にもかかわらず本部より岡副会長をはじめ、高知県支部より坂本支部長、西村氏、三宮氏の3氏、福岡県支部より本村支部長にもご臨席いただき総勢22名の賑やかなスタートとなりました。



広島大会実行委員会キックオフ



挨拶する広島大会・瀬尾実行委員長



岡副会長より激励の挨拶

大切さを痛感いたしました。引き続き、総会、新年会等で皆様と直接お話しする機会を頂戴できれば幸いです。

◎岡本会長（代理含む）がお伺いした新年会

- 1月10日 北海道印刷関連団体協議会/札幌グランドホテル
- 1月16日 東京グラフィックス 東天紅
- 1月19日 ジャグラー愛知/ザ・カワブン・ナゴヤ
- 1月20日 ジャグラー岩手・岩手工組合同/アートホテル盛岡
- 1月20日 ジャグラー千葉・千葉工組合同(田中専務) /京成ホテルミラマーレ

- 1月21日 北陸地方協議会/ホテルおがわ
  - 1月21日 中国地方協議会(岡副会長)
  - 1月27日 ジャグラー神奈川/菜香新館
  - 1月27日 ジャグラー宮城(田中専務) /江陽グランドホテル
- このほかご案内を頂戴しましたが、出席が叶わなかった地協、支部の皆様にはお詫び申し上げます。

当日は第1回目の会議も行われ、瀬尾実行委員長より実行委員会発足の報告と大会の素案の発表、完成したばかりの大会PR用の動画のお披露目もありました。会議では高知大会実行委員会の皆さんの経験をもとに様々な意見を伺いながら闊達な議論が行われました。

会議終了後は「ジャグラーコンパクトDXセミナー」と題し、生産性向上委員会の宮崎委員長、MIS研究委員会の山本副委員長、地域活性化委員会、業態進化委員会の岡担当副会長がそれぞれの委員会での取り組みや概要を説明し、セミナーの参加者たちからは「分かりやすかった」「うちでも取り組んでみたい」などの声も聞かれ大変好評でした。

その後、会場を移して3年ぶりとなる広島県支部主催の新年会が行われ、参加者一同、待ちわびていた3年間の時を埋めるかのようにお酒を片手に大いに語り合いました。

# ジャグラコンパクト DX 業態進化のすすめ～新技術を取り込み強い会社になろう～

## 【第二回】 QRコードを用いたピッキング検品システム 大阪・尼崎印刷(株)さんの事例



導入難度：梅

業態進化委員会はジャグラコンパクト DXの中でも「印刷業からグラフィックサービス業への転換」をメインテーマとし、「従業員数10人、年商1億円の会社が導入しやすい価格帯」を念頭に置き、最先端の事例やデジタルツールの可能性を追求していきます。印刷業界の先行き、将来像のヒントとなる事例を集め、印刷に拘らず、「創注」と「事業領域の拡大」を大きな柱とし、会員の皆様と情報を共有していきます。

必要となる費用や時間で松竹梅に分け、「①松＝研究・開発からスタートするツール」「②竹＝実践事例を交えたツール」「③梅＝すぐに使えるツール」を紹介していきますが、本連載では特に梅（一部竹）に分類されるツールを取り上げます。ツールは会社の能力強化、能力のバリエーション拡大により業態を進化させます。顧客にグラフィックサービス業の進化を感じてもらいながら、会員各社がそれぞれ小さなプラットフォームを構築し、顧客との関わり方をより進化させていければという思いで、委員一同、一丸となって取り組みます。是非お役立ていただければ幸いです。

業態進化委員会 委員長 **中村 盟**

ジャグラ大阪府支部（大阪府グラフィックサービス協同組合）所属の尼崎印刷(株)・田治宏敬と申します。本稿ではQRコードを用いたピッキング検品システムを紹介いたします。弊社は1943年に市内6社が合併して創設され、私の祖父が経営権を取得して今に至っております。学校法人と官公庁、出版社社を得意先としており、菊全2/0-1/1のオフセット機を保有する印刷会社です。むろん制作部門もあり、組版とデータ処理にも強みを持っております。

×

### 印刷だけではなく“サービス”も

主要得意先の学校法人、中でも私立の総合大学の印刷物作成を主要業務としてまいりました。印刷物のペーパーレ

ス化が進む昨今ですから、生き残りのための「囲い込み戦略」を考えていく中で、「大学職員の負担軽減」というサービスを心掛けることが評価されることに気が始めました。

私立大学においても少子化が進む中で生き残りをかけて奮闘されており、職員一人あたりの業務量が増えてきています。そこで弊社では印刷物作成を担当する職員のストレスを減らすべく、職員の業務スケジュールに合わせた校正提出を心掛け、社内での校正も校閲に近いレベルまで行うようになりました。

そんな折、推薦入試の資料を弊社で印刷・納品していたのですが、これを大学では全国の高校に送るために夜なべして封入作業をしていると聞きました。大学職員さんがする仕事ではないでしょうから弊社にお任せくださいとお話して受託しました。もちろん印刷受注を続けるための囲い込み戦略でもあります。

作業内容としては、次のようなものです。

- ①総合大学の各学部ごとに資料をまとめ、「〇〇大学〇〇学部」という封筒を必要数つくる。中には挨拶状があり、宛先の高校名が書いてある（可変データである）。封筒の表には宛先のラベルが貼られている。
- ②上記①をピッキングして高校宛での荷物を作る。高校によって得手不得手があるため、どの学部のものを送るかはまちまちである。
- ③上記②に宅配便伝票を貼付し、送り出す。ただし追跡ができるよう、追跡番号を記録しておかなければならない。

### 手作業での問題点

受託した初年度はすべて手作業で、その時点での問題は下記のようなものでした。

- ◎誤って違う高校宛のものを混入させるリスクがあり、それを目検でしか確認できなかった。
- ◎目検を慎重にするあまり、作業時間が結構かかった。
- ◎詳細は不明だが、作業ミスが疑われた。

### 組合の見学会で「検品システム」に出会う

あるとき、ジャグラ岡本泰会長の(株)クイックスさんに見学に行きました。そこで一次元バーコードを使った検品システムが運用されているのを見ることができました。私の頭の中で、同じような理屈で検品できないかな、一次元バーコードは面積が大きいからQRコードでできないかなと考えていました。その日の宴席で岡本会長に「あの検査システム、どこで買えますか？」と訊いたところ、リコージャパンで作ってもらったとのこと、そしてその場で同社担当に電話して弊社に提供するように要請していただけました。

導入コストはQRコードに対応するカメラ（キーエンス製）が約100万円、システムが100万円というところでした。カメラは、常に撮影を続けること、小さめのQRコードを読めること、さらに手かざしであるため焦点距離がアバウトでも読めることが必須条件となったため、高スペックなものを選びました。簡易なハンディタイプのQRコードリーダーなら安いものだと数万円であるそうです。

【図1】 右からバーコードリーダー、RICOH製電源ボックス、システムを組み込んだPC



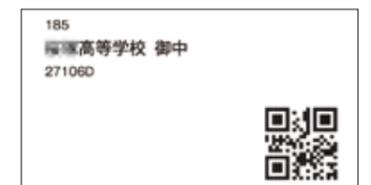
【図2】 このようなピッキングリストが支給される

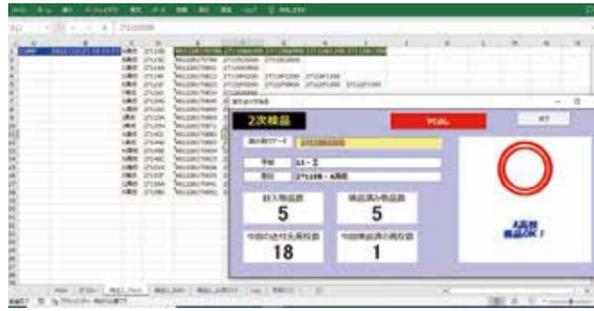
2023年度指定校推薦入学 指定校一覧									
都道府県	設置	高校名	高校コード	文	法	経済	教育	理	工
大阪府	公立	A高校	27110B	○			○	○	○
大阪府	公立	B高校	27115C	○			○		
大阪府	公立	C高校	27116A				○		
大阪府	公立	D高校	27119F	○				○	○
大阪府	公立	E高校	27122F	○			○	○	
大阪府	公立	F高校	27125J				○		
大阪府	公立	G高校	27199V	○	○			○	○

【図3】 自動処理を駆使してデジタルピッキングリストを完成

2023年度指定校推薦入学 指定校一覧									
都道府県	設置	高校名	高校コード	02	04	05	08	12	13
文	法	経済	教育	理	工				
大阪府	公立	A高校	27110B	27110B000			27110B000	27110B200	27110B300
大阪府	公立	B高校	27115C	27115C000					
大阪府	公立	C高校	27116A				27116A000		
大阪府	公立	D高校	27119F	27119F000				27119F200	27119F300
大阪府	公立	E高校	27122F	27122F000			27122F000	27122F200	27122F300
大阪府	公立	F高校	27125J				27125J000		
大阪府	公立	G高校	27199V	27199V000	27199V000			27199V200	27199V300

【図4】 各学部の封筒に貼付する宛先ラベル InDesignのQRコード自動発生ツールを使ってQRコード付きにする





【図5】 高校への送付物がすべて揃っていると二重丸とともにキンコンキンコンと鳴り、封緘して大丈夫なことが知らされる。同時にバックグラウンドでは日時の記録（青の塗り潰し）と消し込みが行われている（緑の塗りつぶし）

ようになります。宅配便伝票を貼り間違えていたら元も子もありませんから。

### 検品システムの威力

ピッキング作業そのものは変わりありません。目検で行っていた時は、ピッキング後に「検品係」の者がピッキングリストと照合して再確認していました。しかし検品システム導入後は、セルフレジに読ませると同じ要領でQRコードを認識させ、合致していれば「キンコンキンコン」と鳴り、誤っていたら「ブ〜」と鳴り瞬時に判別できます（図5・6）。さらにDXピッキングリストの上では消し込み作業も自動的になされ、さらに作業日時も記録（図5のエクセル1行目）。ログとして残るため、作業ミスが疑われてもログで正しかったかどうか確認できます。大学の担当者さんからも検品システムによる正確さは評価いただいております、安心していただけました。

### さらなる受託に向けて

さて、学部ごとの資料作成は、まだ大学側で行われてい



【図6】 各学部の封筒に貼付する宛先ラベル InDesign のQRコード自動発生ツールを使ってQRコード付きにする。

ます。ご評価いただいたことで、学部ごとにされている作業の受託を目指し、売上の拡大につなげます。

実のところ、各学部への根回しは担当職員さんを通じて進んでおり、手が足りていない学部では「ぜひ尼崎印刷で」と言ってくださっているそうです。次の作業は6月になってからですが、新規受注の獲得と、顧客の負担軽減を実現できそうです。こうして、得意先の業務を受託する、BPO的な対応を進めているところです。

本事例のわかりやすい解説番組を  
**ジャグラBBで好評配信中!**  
 尼崎印刷のDX事例紹介「封入検品システム」

同社・田治社長(右)にインタビューするジャグラ・岡副会長(左)

**あなたの会社を守る ジャグラ・グループ保険**

特長1 掛金が割安です(例: 30歳男性、1口277円/月)  
 特長2 死亡時保障額は最高1600万円  
 特長3 事故による入院もワイドに保障  
 特長4 医師の診査はありません 告知のみでお申し込みいただけます  
 特長5 掛金のお支払方法も簡単です

お問い合わせはジャグラ事務局まで **Tel.03-3667-2271**

## 事務局日誌と今後の予定

最新情報はHPでご確認ください

### 2月の事務局日誌

- 1日 page 開会式(池袋サンシャインシティ)→岡本会長、モンゴル印刷産業協会前夜祭(ホテルメトロポリタン池袋)
- 2日 正副会長会議(本部+Web会議)、モンゴル印刷産業協会交流会(池袋サンシャインシティ)
- 3日 Pマーク現地審査(宮城)→並木・今田
- 6日 広報委員会(Web会議)
- 8日 JIPDEC 審査(ジャグラ本部)、MIS 研究委員会(Web会議)
- 11日 SPACE-21 全国交流キャラバン(石川)
- 13日 Pマーク審査会・個人情報保護委員会(本部)、生産性向上委員会(Web会議)
- 14日 年賀状コンテスト委員会(本部)
- 15日 個人情報保護セミナー(本部)
- 16日 環境優良工場表彰審査委員会(日本印刷会館、田中専務)、委員長会議(Web会議)、Pマーク現地審査(大阪)→並木・今田
- 17日 じゃぱにうむ2022(日本印刷会館)
- 21日 業態進化委員会(ショーウ)、Pマーク現地審査(大阪)→並木・今田
- 22日 サステナブル委員会(本部)、
- 24日 作品展委員会(Web会議)、DTP 教室運営委員会(本部)、地域活性化委員会(Web会議)、Pマーク現地審査(長野)→並木・今田
- 27日 Pマーク現地審査(福岡)→並木・今田
- 28日 Pマーク現地審査(熊本)→並木・今田

### 3月のスケジュール

- 3日 ジャグラコンテスト委員会(Web会議)、環境マネジメント部会→田中専務
- 4日 広報委員会(リアル)
- 6日 GP 部会→田中専務
- 8日 MIS 研究委員会(Web会議)、日印産連第6回ステコミ(日本印刷会館)→岡本会長・田中専務、東京グラフィックズ理事会(本部)→田中専務
- 9日 Pマーク現地審査(福島)→並木・今田
- 13日 正副会長会議(本部+Web会議)
- 14日 Pマーク審査会・個人情報保護委員会(本部)
- 15日 日印産連理事会→岡本会長・田中専務
- 17日 理事会(本部+Web会議)
- 23日 地域活性化委員会(Web会議)
- 24日 DTP 教室運営委員会(Web会議)
- 30日 Pマーク現地審査(九州)→今田
- 31日 Pマーク現地審査(九州)→今田

### 4月のスケジュール

- 6日 ジャグラ作品展第一次審査(本部)
- 7日 ジャグラ文化典高知大会打合せ→田中専務・今田
- 8日 ジャグラ文化典高知大会打合せ→田中専務・今田
- 11日 正副会長会議(本部+Web会議)
- 13日 ジャグラ作品展最終審査会(本部)
- 24日 理事会(本部+Web会議)

### 事・務・局・便・り

【お昼(ヒル)ご飯】 こんにちは、筋トレのたびに筋肉痛でボロボロな葛島です。今回の事務局便りは、昨年起きたハプニングについて。昨夏、友人と青いアマガエルを探しに里山へ行きました。希少な個体ゆえ、結果はお察しください。そのあと昼食を食べて帰宅し、靴を脱ぐとヤマビルが足に張り付いていました。ヒルも私の血でお昼ご飯をしていたのです。初体験に驚きと何故か感動を覚え、しばらく様子を眺めていました。まあ、その後が大変で2時間も血が止まらず、痒みも1か月続くという大惨事(笑)。次はちゃんと塩を持っていこうかな。奴らは踏まれても引っぱられても平気な顔ですからね、顔ないけど。(葛島)

※「事務局便り」は本部事務局職員が交替で執筆しています

### 月刊「グラフィックサービス」856号

■発行日 令和5年3月10日(毎月1回)  
 ■発行人 岡本 泰  
 ■編集人 本村 豪経  
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ  
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16  
 電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006  
 ウェブ https://www.jagra.or.jp/



ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■編集部宛メール edit@jagra.or.jp

◎企画: ジャグラ広報委員会

担当理事 神山 明彦 愛知・(株)カミヤマ / 副会長  
 委員長 本村 豪経 福岡 / アイメディア(株) / 理事  
 委員 東海林正豊 秋田 / (株)東海林印刷  
 谷山 和也 東京 / 菁文堂(株)  
 野口 聡 東京 / (株)アクティブ  
 小澤孝一郎 山梨 / (株)オズプリンティング  
 安達 睦男 大分 / (株)鶴孔版  
 瀬尾 淳 広島 / (株)広瀬印刷  
 三宮 健司 高知 / (株)三宮印刷  
 佐藤 愛子 大分 / (株)クリエイツ  
 田中 良平 専務理事  
 影山 史枝 外部委員 / (株)スイッチ  
 藤尾 泰一 外部委員 / (株)インフォ・ディー

◎原稿・編集・校正  
 田中 良平 並木 清乃 阿部奈津子  
 今田 豪 葛島 智晴 長野未奈美  
 以上、ジャグラ事務局  
 藤尾 泰一 / (株)インフォ・ディー / 広報委員  
 日経印刷(株) / 校正のみ

◎渉外 田中 良平 並木 清乃  
 ◎広告 葛島 智晴  
 ◎Web 阿部奈津子  
 ◎動画 今田 豪

◎組版 / デザイン (株)インフォ・ディー  
 DTP = Adobe CS6/CC ほか  
 フォント = モリサワ OTF / モリサワ BIZ+ ほか



※本誌の一部にユニバーサルデザインフォントを使用しています

◎製版 / 印刷 日経印刷(株)(東京・千代田支部)  
 RIP = 大日本スクリーン Trueflow  
 CTP = 富士フィルム XP-1310R  
 刷版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX  
 印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P  
 インキ = DIC

用紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg  
 ※本誌はFSC森林認証紙(管理された供給源からの原材料で作られた紙)とLED-UVインキ(リサイクル対応型)を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。  
 https://www.nik-prt.co.jp/

Copyright 2023 JaGra 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です  
 原則、TM や®マークは省略しています  
 ※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします

# RMGT 970 が あなたの SDGs を アシスト Assist

“誰一人取り残さない”社会の実現を基本理念とし、全世界へ向けての持続可能な開発目標を掲げた SDGs (Sustainable Development Goals)。消費者や企業が、社会や環境面に配慮した商品やサービスを求める傾向が高まる中、印刷会社もそのニーズに応えることが求められてきています。

RMGT 970 モデルは、オペレーターフレンドリーなユーザーインターフェースや作業負担を軽減する自動化 / 省力化機能をはじめ、損紙の削減や電力消費量低減によって省資源 / 省エネルギーに配慮した、人に地球に優しい印刷機です。さらに菊全判ジャストサイズによるコストメリットはもちろん、生産性や印刷物の付加価値を高める各種オプション機能も充実した、経営にも優しい印刷機です。

RMGT 970 モデルは、SDGs に取り組み、サステナブルな成長を目指すあなたの会社を強力にアシストします。



人に優しい

ワンボタン操作で楽々印刷の  
スマートアシストプリンティングで人に優しい



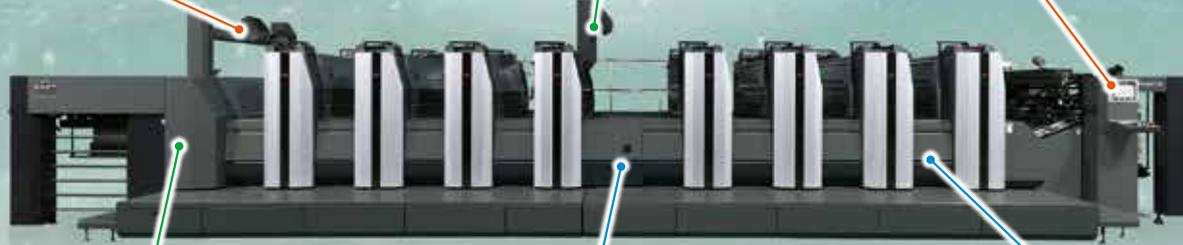
地球に優しい

品検・濃度・見当調整をインラインで行い  
損紙を減らせる PQS-D で地球に優しい



経営に優しい

アイコンやグラフを使った誰にでも解りやすい  
グラフィカルユーザーインターフェースで人に優しい



省電力で NonVOC な  
LED-UV で地球に優しい

短納期に対応できる  
ワンパス両面印刷で経営に優しい

刷版コスト、消費電力、設置スペースをセーブできる  
菊全判ジャストサイズだから経営に優しい



リョービ MHI  
グラフィックテクノロジー株式会社